


学校名	宮崎市立西池小学校		
活動・行事名	福祉教育講演会	対 象	6年児童・保護者他 参加者 約150名
活動・行事の ねらい	○ 肢体障害者の貴重な体験談を聞くことにより、自分を見つめ、いろいろなことに感謝し、かけがえのない生命を大切にして自他の生命を尊重しようとする心情を育てる。		
活動までの準備や事前指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉協議会を通して、講演者の方との打ち合わせ ・ 国語科での単元「依頼の手紙を書こう」と関連させて、講演会依頼の手紙を書く指導 ・ 「人生講師」の他の方の紹介や講演を聞くときのマナーなどの指導 		
活 動 の 内 容			
<p>○ 国語「依頼の手紙を書こう」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山内さんについて知り、山内さんに教えてもらいたいことなどを書いた依頼文を書く。 <p>○ 講演会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 はじめのことば 2 講師紹介 (山内文代さん) 3 講話 「障害をもって生きる自分」 4 質疑応答 5 児童代表お礼の言葉 6 終わりの言葉 <p>○ 事後指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山内さんへの手紙を書く。 			
成 果 と 課 題		<子どもたちも進んでボランティア活動>	
<p>○ 自分のことを始め、いろいろなことについて悩み始めた6年生に、「生きる」ことについて考えさせる素晴らしい内容だった。</p> <p>子どもたちの手紙を読むと、一人一人が「生」「親」「働く」などについて考え、今の自分の手・足・指の一本一本にまで感謝の気持ちをもてたことが伝わってきた。</p> <p>今回の講演は、オプスカーの中にも組み入れたので保護者の方も聞くことができたが、こんなにいい「人生講話講師」の方のお話をできるだけ多くの児童・保護者に聞いてもらえるよう日時・時間の設定を年度当初から計画すべきであった。</p>		 <p style="text-align: center;">(雨の日の正門前挨拶運動の様子)</p>	